

平成29年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
1	5番 石上 壘  予定日時 9月7日(木) 10:00~11:00	第2次まちづくり 実施計画について	広域連携について	まちづくり実施計画の基本施策の一つとして広域連携を掲げ、内部評価・外部評価を受けたうえで計画を鋭意推進中であるとは思いますが、現在取り組み中のごみ処理・消防業務等に加えて、火葬場整備事業・水道事業等があがってきております。将来を見据えた広域連携の具体的展望や今後の進め方について伺います。
		君津市スポーツ推 進計画について	スポーツ振興について	1. 女子ソフトボールニュージーランド代表の強化合宿の受け入れを終え、本市のスポーツへの関心の高さとスポーツの魅力を改めて実感させられたわけですが、来年行われる予定の世界女子ソフトボール選手権大会について、今回のような受け入れを行う予定はあるのか伺います。 2. 今回ソフトボールの受け入れを行い、ソフト・ハード面共に本市の抱える課題が見えたと思いますが、市民の身近にスポーツをする環境・見る環境・支える環境全て整っていることが望ましいと改めて感じました。本市は新規施設整備を最小限にし、既存施設等の環境整備をしていくとしておりますが、具体的な見通しを伺います。
		安全安心に暮ら せる自然と共生す るまちについて	防災・災害対策について	1. 夏の時期を迎え局所的な大雨による水害の発生が全国各地で発生しており、君津市においても万全な備えが必要であると考えます。6月に地方創生に関する連携協定を締結しましたが、具体的な取り組みとして「事業継続計画」の策定と職員向けの研修等を予定するとあり、防災・災害に関することが項目の一つとして入っておりますが、策定とその見直しにかかる期間について伺います。

## 平成29年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
				2. 今年1月に実施された福祉避難所訓練における、成果と課題、今後の計画について伺います。
		保育環境整備について	1. 宮下保育園民営化の進ちょく状況について	宮下保育園については、事業者も決まり来年度の開園に向けて三者協議会を定期的開催し保護者の不安解消を図っていくとの説明を議会全員協議会で受けましたが、進ちょく状況と今後の予定について伺います。
			2. 保育園整備計画について	平成29年4月1日時点での千葉県内の待機児童数が昨年比327人増の1,787人であると公表されました。本市でも喫緊の課題である保育園の待機児童解消と子育て支援のより一層の充実を図るため民営化の早期実施を図るとしています。また、民営化を検討している保育園はいずれも耐震性が確保されていないことから、貞元学校用地を活用して保育園仮園舎を整備し、早急な園舎の更新が望まれます。民営化を含む保育園整備計画をどのように進めていくのか伺います。
		高齢者福祉について	介護予防・日常生活支援総合事業について	1. 介護保険法の一部改正により平成27年4月から介護予防・日常生活支援総合事業がスタートし、平成28年3月から各事業所でサービスが開始されています。厚生労働省は市町村が中心となって地域の実情に応じて、住民等の多様な主体が参画し、多様なサービスを充実することで、地域の支え合い体制づくりを推進し、要支援者等に対する効果的かつ効率的な支援等を可能とすることを目指すとしています。 既存の介護事業所だけではなく、NPO・ボランティア団体・民間企業などによるサービス提供も可能となったわけですが、本市での状況を伺います。 2. 介護予防・日常生活支援総合事業に移行された対象者はどれくらいいるのか、また移行による意見集約は実施されているのか伺います。

平成29年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
2	6番 松本裕次郎  予定日時 9月7日(木) 11:15~12:15	行財政運営について	公共施設等総合管理計画について	本市の公共施設の多くは、昭和40年代からの急激な人口増加を受けて短期間に整備されたため、今後これらの施設が老朽化の進行等により、一斉に建て替えや大規模改修の時期を迎えることとなります。今後どのように管理し、運営を進めていくのか伺います。
		防災対策について	1. 避難所の対応について	災害発生時に避難所は一刻も早く開放し、避難可能な状態にする必要があります。通常施錠されている防災倉庫や避難所は、災害時一刻も早く解錠しなければなりません。こうした中、災害時における本市の避難所への対応について伺います。
			2. 空き家対策について	地域の生活環境に影響を及ぼす空き家ですが、防災・衛生・景観・防犯面などさまざまな問題があります。君津市として、どのような取り組みを行っているのか伺います。
		都市基盤の整備について	1. 君津バスターミナルの高速バス発着便の新ルートについて	東京湾アクアラインを経由する高速バスは、利用者のニーズを考慮した路線の新設、運行便数の増加など、市民及び対岸からの来訪者の利便性を高める取り組みが必要と思われます。今年4月には、新たな高速バス路線として、JR君津駅とバスタ新宿を結ぶ「君津・新宿線」が開設され、要望の多かった新宿方面へのアクセス等の利便性向上が図られましたが、今後の取り組みについて伺います。
			2. 道路整備の推進について	本市は広い市域を有しており、道路に対する適正な維持管理を計画的に行っていると思われませんが、最近では、道路に関する不良箇所をスマートフォンで撮影し、通報できるアプリを自治体で管理しています。本市の道路整備の推進について伺います。

## 平成29年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		高齢者福祉について	ひとり暮らし老人緊急通報システムについて	少子化や核家族化、高齢化などが相まって、ひとり暮らしの高齢者が増加傾向にあります。以前は、地域における近所付き合いなども活発に行われていましたが、最近ではこうしたつながりや、家族関係ですら希薄なケースが多く見受けられます。こうした中、本市ではひとり暮らし老人緊急通報システムの制度がありますが、今後の取り組みについて伺います。
3	3番 佐藤葉子  予定日時 9月7日(木) 13:15～14:15	空き家・空き地対策の充実について	1. 本市の空き家の実態と今後の推定について	全国で空き家の増加は社会問題化しています。5年ごとに行われている総務省の住宅・土地統計調査によると、平成25年度の全国の総住宅数6,063万戸のうち13.5%にあたる820万戸が空き家になっていますが、本市の実態をどのように把握し、今後をどのように推定されているのか伺います。
			2. 市民からの苦情や相談への対応状況について	空き家や空き地は、景観の悪化・火災の発生の誘発・防災や防犯機能の低下が危惧されます。また、不法投棄や害虫被害などの環境面も懸念されます。市民から寄せられている空き家・空き地に関する苦情や相談件数の推移や内訳、対応状況について伺います。
			3. 特別措置法に基づく取り組みについて	平成27年2月に「空家等対策の推進に関する特別措置法」が施行されましたが、施行後の本市の取り組みについて伺います。
			4. 空き家の利活用と条例制定について	人口減少で増え続ける空き家や空き地を、まちづくりの「資源」と捉え、積極的に有効活用するためには、条例の制定をし、空き家の利活用を促進すべきと考えますが、本市の見解を伺います。

平成29年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		新たな住宅セーフティネット制度について	1. 住宅確保要配慮者の現状と相談体制について	民間の空き家・空き室を活用し、住まいを確保することが困難な高齢者や子育て世帯、低所得者など住宅確保要配慮者の入居を支援する「改正住宅セーフティネット法」が本年4月に成立し、国交省は今秋にも制度の運用を始める予定であります。住宅確保要配慮者の現状をどのように認識しているのか、また本市における相談窓口などの支援体制について伺います。
			2. 新たな住宅セーフティネット制度の活用について	住宅確保要配慮者の民間賃貸住宅への円滑な入居促進を図るために、不動産業界やNPO法人等が連携して支援を行うための居住支援協議会が主に都道府県に設置されていますが、本市として設置するお考えはないか伺います。また、この制度を実効性あるものとするために、どのように取り組んでいかれるか伺います。
		女性の視点を生かした防災対策について	1. 本市の防災会議への女性の進出、防災リーダーの育成について	ここ数年の大災害等を教訓に女性の視点にたった対策が各地で進み始めています。男性と女性では災害時の支援ニーズは異なります。女性目線での防災対策の確立のために本市の防災会議への女性進出、防災リーダーの育成について伺います。
			2. 男女共同参画の視点からの防災研修プログラムと本市の取り組みについて	2016年6月に策定された内閣府の研修プログラムは、自治体の職員だけでなく、地域で防災活動の中核となるリーダーや関係者も対象としており、知識や技術の習得に向けて活用されています。「男女共同参画の視点からの防災研修プログラム」と本市の取り組みについて伺います。
			3. 家庭における防災対策について	自助：共助：公助の割合は7：2：1とも言われているように、家庭での備えは重要です。防災を自分事として受け止め、何があってもわが子や家族を守るとの強い思いが防災をよりよいものに高めます。自助を促す本市の取り組みについて伺います。

## 平成29年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		未来を担う子どもを育む環境づくりについて	1. 通学路の防犯面での安全対策と地域の見守りについて	登下校中の子どもをさらう犯罪は後を絶ちません。本市においては本年6月から7月にかけて不審者情報がありましたが、本市の通学路の防犯面での安全対策と地域の見守り体制の強化について伺います。
			2. 学校図書館の整備・充実について	本市では、平成19年度から学校図書館司書補助員を全校配置し、子どもの読書活動の充実に取り組み、高い評価を耳にします。学校図書館の多様な機能の向上を担う学校図書館司書補助員の果たす役割は非常に大きく、その使命を十分に発揮していただくには、さらなる資質向上のための研修ならびに勤務日数の拡充が必要と考えますが、見解を伺います。また、時代をとらえた魅力ある書籍の配備等が肝要ですが、蔵書の質的充実についても併せて伺います。
4	4番 野上慎治  予定日時 9月7日(木) 14:30~15:30	子どもが育つ学校づくり推進について	1. がん教育の推進について	国民の二人に一人がかかると推測されるがんの予防は、重要な課題であり、健康に関する国民の基礎的教養として身に付けておくべきものです。本年度より、全国の小・中・高等学校で「がん教育」が本格実施されている状況ですが、本市の「がん教育」の実施状況及び今後の取り組みについてお伺いします。
			2. オンライン学習の導入について	インターネットを活用したオンライン学習が広がりを見せています。無料のオンライン講座を大学が開設し、世界中の人が大学の講義を受けることもできます。レポートを提出したりテストを受けたりすることもでき、中には修了証を出している大学もあります。無料で、英語やプログラミングを学ぶこともでき、教育に革命をもたらすとも言われています。オンライン学習は、英語やプログラミングを学ぶツールとして重要であり、適切に活用することにより、本市の児童・生徒の学力を大きく伸ばすことができると考えます。本市の現状及び今後の取り組みについてお伺いします。

平成29年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			3. プログラミング学習の導入について	2020年度から小学校でプログラミング教育が必修になります。小学校でのプログラミング学習は、専門的なことができるようになることを目指すわけではなく、プログラミングの楽しさに触れ、論理力や創造力を育むことがねらいです。しかし、これまで小学校教員が指導していない内容であり、指導力の不足や地域間格差が心配されています。本市の取り組みについてお伺いします。
			4. 学校再編第1次実施プログラムの進捗よく状況について	君津市学校再編基本計画で最初の統合となる小糸中学校・清和中学校の統合が、約1年半後となりました。最初の統合が成功することが、今後の再編を進めるにあたって重要なことと考えます。両校の統合に関して、現在の進捗よく状況及び課題についてお伺いします。
		安全・安心のまちづくりについて	1. タイムラインの策定について	残念なことに、秋田県豪雨災害、九州北部豪雨災害など本年も洪水による災害が起きています。災害対策の1つとしてタイムラインの策定を要望し、策定に向けて検討すると回答いただいておりますが、現在の進捗よく状況についてお伺いします。
			2. 避難訓練について	君津市は災害の少ない地域です。そのため、避難所の開設などが、ほとんど行われていません。だからこそ、避難訓練が必要です。訓練によって具体的な行動が見えてきますし、人のつながりもできます。そのためには、年1回の総合防災訓練では不十分であり、少なくとも年1回は小学校区単位ぐらいでの避難訓練が必要です。避難所開設訓練や災害図上訓練、避難所運営ワークショップなどを年1回、ローテーションしながら行ってはどうでしょうか。ご所見をお伺いします。

## 平成29年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			3. ドローンの活用について	総務省消防庁では、各消防大学校にドローンを配置し、消防団員がドローンの操作訓練をおこなえるようにすると発表しました。また、民間のドローンの会社と提携を結んだ自治体もあります。広い市域を抱える本市も、災害時にはドローンの活用が、災害救助に有効と考えられますが、ご所見をお伺いします。
		市民サービスの持続的向上について	効率的な行政運営について	今後も税収入の減少が見込まれるとともに、扶助費の増大は避けられないという厳しい財政状況の中、市民サービスの低下が危惧されています。君津市経営改革大綱でも示されているとおり、市民サービスが持続的に向上していくためには、効率的な行政運営が必要です。具体的には、窓口業務の委託やICT活用による効率化、職員の意識改革、能力育成に取り組むことが大切です。これらに対する現状認識と今後の取り組みについてお伺いします。
5	13番 橋本礼子  予定日時 9月8日(金) 10:00~11:00	東京オリンピック・パラリンピックへの君津市の関わり方について	1. 2020年を見据えた展開について	県ではパラスポーツフェスタちば2017の取り組みや生涯スポーツ掘り起こし体験等、さまざまな取り組みを展開しています。リオデジャネイロパラリンピックメダリストがいる本市の状況を生かした取り組みが君津市の知名度をあげることになり、市民への啓発になると考えますが、見解を伺います。
			2. インクルーシブ教育との連携について	オリンピック・パラリンピックを活用した教育推進の取り組みは、インクルーシブ教育の有効な方法でもあると考えますが、本市の取り組みについて伺います。
		福祉行政について	1. 障害福祉計画について	各サービスの見込み量と達成量からみえる課題について伺います。また、今後、取り組むことになった地域生活支援拠点整備や就労移行支援について伺います。
			2. 高齢者福祉について	新しく始まる認知症対策と本市では初めてとなる小規模多機能型居宅介護事業について伺います。

平成29年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			3. 高齢者の生きがいとなる拠点づくりについて	これから増加する高齢者が、支えられる側ではなく支える側になってくれるシステムの構築が必要と考えます。 千葉市ではシニアの社会参加を促進するために総合相談窓口として「生涯現役応援センター」を本年8月に開所しています。就労やボランティアの紹介がセンターの主な業務ですが、シルバー人材センターへの登録の仕方やボランティアの相談等にも応じているそうです。本市でも検討してはどうでしょうか、見解を伺います。
		道路の整備について	都市計画道路の整備について	都市計画道路久保山北子安線の進ちょく状況と今後の取り組みについて伺います。
		教育行政について	1. 若い世代の多い郡地区の通学路整備について	貞元小学校までの通学路における狭い歩道について、危険な箇所もあるので、整備する必要があると思いますが、見解を伺います。
			2. 貞元小学校の校舎整備の見通しについて	貞元小学校区の児童数の今後の予測状況と対応を伺います。校舎増築の計画があるのか伺います。
6	18番 三浦道雄  予定日時 9月8日(金) 11:15~12:15	行財政運営について	市民参加のまちづくりについて	1. 市民不在の行財政運営では、君津市の将来展望を見据えたまちづくりはできません。10年余りの鈴木市政における市民参加のまちづくり施策の中で、特筆すべき事業について伺います。 2. 上総・小櫃地区での学校再編の進め方と市民参加のまちづくりの推進との整合性について見解を伺います。 3. 新学校給食共同調理場建設、公立保育園の民営化などは市民不在の行政運営だと感じますが、認識を伺います。

## 平成29年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		福祉医療行政について	1. 国民健康保険制度の充実について	国民健康保険法第44条の「医療費の一部負担金の減免制度」について、医療機関、被保険者等への周知状況を伺います。
			2. 介護保険制度の充実について	国は平成30年の介護保険法の改正で制度の改悪を策しております。このことについて見解を伺います。
			3. 社会保障制度のさらなる充実について	1. 社会保障制度の関連で伺います。生活保護世帯等が全国的に増加傾向にあります。本市の生活保護世帯等はどのように推移しているのか伺います。 2. 社会保障に関連して、「人間裁判」と呼ばれた朝日訴訟から60年となりますが、その提訴の持つ意味について認識を伺います。
		地域活性化について	1. きみつふるさと物産館のその後について	きみつふるさと物産館について、平成29年第1回定例会で議案審議してから5カ月になりますが、議会で指摘のあった問題点等の改善状況について伺います。
			2. 有害鳥獣対策について	サル、イノシシ、ハクビシン等による農作物・収穫物への被害が甚大となっています。農業者等は電気柵、イノシシ防護柵、防風ネット等の対策で対応していますが、それでも有害鳥獣による被害は続出しております。有害鳥獣対策・駆除対策等の有効な手立てについて伺います。
		環境行政について	新井総合施設株式会社の動向について	1. 産業廃棄物等の搬入経路等の現状と、今後の事業等の見通しについて伺います。 2. 同社が適正な事業運営を実施しているのか見解を伺います。



## 平成29年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
				<p>3. 中小企業需用創生法の改正前と改正後の受注件数の推移について伺います。</p> <p>4. 市が発注する建設工事等の契約（公契約）については、その質の確保の観点と地域経済の発展の観点から、積算根拠となる労務単価から著しくかい離しないような制度が必要であると考えますが見解を伺います。</p>
		教育行政の改善すべき点について	1. 教育委員の公募について	平成25年第2回定例会でも質問致しましたが、教育委員に公募の委員を一名も入れていない理由を伺います。
			2. 文化スポーツ部の新設について	日本ではスポーツが体育と名を変えて教育委員会の所管に入っていますが世界的に見れば極めて異例なことです。スポーツは健康増進でもあり、集客できるイベントでもあり、文化でもあります。千葉市や市川市のように、スポーツを一つの部署として独立させるべきだと思いますが、見解を伺います。
			3. 学区の見直しについて	小規模開発が進んだことによる児童生徒数の急激な変化や、交通状況の変化による交通事故のリスク増大から、学区の大幅な変更が迫られています。児童生徒の学区を考えるうえで重要なのは、地域コミュニティか、安全性か、優先順位をどのように考えているのか見解を伺います。
			4. 部活動への補助について	平成29年第1回定例会の質問において、「関東大会出場者が増えると県大会出場者への補助が少なくなるという仕組みはおかしい、対象者が増えたら対象者の増という理由で補正すべきである」と指摘致しました。「今後、制度の在り方を検討する」という答弁でしたがその後の進ちょくを伺います。

平成29年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
8	2番 下田 劍吾	鈴木市長の市政運営について	1. 今期残り1年で優先して取り組む政策について	鈴木市長の今回の任期も残りおよそ1年となります。本市が取り組む政策は多くの分野にわたり、計画を立てたもの、実施中のものなどありますが、市長がこの限られた1年で特に最優先して取り組む課題を一つだけあげると何なのか、お聞きします。
			2. 地方交付税の不交付について	本市はまた地方交付税を受けることができませんでした。隣の木更津市では市税収入は本市とほとんど変わらないのに、倍近くの予算を組んでいます。 交付税の算定においては、国の「見える化」改革が行われ、税の徴収率や人口減少への取り組み、または人件費の削減や市役所が民間委託等の業務改革に取り組んでいるか、なども考慮されるようになっていきます。本市はこうした基準を満たせていないことも不交付の理由に全く関係はないのでしょうか。求められている基準のどの部分は達成し、どの部分は未達成なのかお聞きします。
		安全な通学路にするために	小糸、周南地区のゾーン30や信号の運用改善について	限られた予算の中で、子どもたちの通学路の安全対策は保護者や学校関係者、市役所職員の努力で少しずつではありますが、進んでいることに感謝いたします。特に小糸地区の中小学校周辺では歩道整備やゾーン30の指定がされました。今後隣接する泉の住宅地にもその範囲を広げるべきだと考えますが、見解をお聞きします。 また、見守りのボランティアの方々によると、いまだに60キロを超えるスピードで走る車が見られるとのこと。こうした車に対して取締りを強化することで、ゾーン30の意義を啓発する意味もあると思いますが見解をお聞きします。 さらに、国道127号の常代交差点では小学校低学年が信号の時間内に渡りきれない状況が続いています。歩行者の時間を長くするなどの信号の調整等の対策ができないものか見解をお聞きします。

## 平成29年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		市役所の経営改革について	1. 人材の獲得、育成について	<p>1. 市民の困りごとや求める政策は多様化していて、職員に求められる業務は増えていますが、今後極端に採用数は増やせません。また一度採用すればよほどのことがない限り辞めることはないので、採用でどれだけ優秀な職員を獲得し、育成していくことができるかが、君津市が良いまちづくりをするために絶対的に重要だと考えます。</p> <p>そのためには近隣市横並びの画一的な採用方法を止め、民間企業志望の学生や経験者が挑戦しやすい方法にすべきだと提案してきましたが、改善はなされたのかお聞きします。</p> <p>2. 民間企業並みにどのような人材を採用したいのか、どんな仕事をしてほしいのか、市長の動画を載せるなど、応募条件の周知にとどまらない、人材獲得のための広報が必要だと考えますが、見解をお聞きします。</p> <p>3. 現在も、特に土木や建築の職員の不足が著しく、採用方法の改善もまだ成果をあげていません。そこで注目するのが木更津工業高等専門学校です。情報分野の競技で東京大学や早稲田大学に勝利するなど、学生の優秀さと学校としての可能性は特筆すべきものがあります。今後インターンシップなどの連携を検討し、将来、本市で働いてもらえるような取り組みが必要だと考えますが見解をお聞きします。</p>
			2. 情報技術を活用した業務支援について	<p>道路の危険個所に関する市民からの情報や要望、公民館での会議室の貸し出しなど様々な分野で紙による情報管理がいまだに残っています。市民の困りごと解決を促すためにも、以前と比べ格段に低額になったスマホやネットも含む情報技術を活用して効率化を図るべきと考えます。またこうした取り組みは職員の業務支援につながると考えますが、見解をお聞きします。</p>

平成29年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		市民への情報提供 について	市政や暮らしに関する情報提供について	<p>1. 本市を含む千葉県はNHKの県域のテレビ放送がないことから、県内ニュースや話題を見る機会は限られています。一方で同じ首都圏であっても茨城県や山梨県などでは短い時間ではありますが、県域の放送があります。市民の知識や情報の取得の観点からも、また観光やまちづくりの本市の情報発信の観点からも、県域放送は重要です。本市としてもNHKに対して千葉県域のテレビ放送を要望していただきたいと考えますが、見解をお聞きします。</p> <p>2. 関連して、現在のテレビ電波塔の位置が遠いことから、小糸地区など多くの地域で地元民間放送の千葉テレビを視聴することができません。県知事選挙や市長選挙など、本市に関わる放送も多いため、市民は大きな不満を持っています。改善を要望すべきと考えますが見解をお聞きします。</p>
		消防本部の管理運営責任について	1. 消防団員と家族の負担軽減のために	<p>1. 消防団員のケガ等の公務災害を所管する基金は団員の安全確保のために必要な用具等を定め、災害防止を啓発しています。この中で特に重要と思われる夜間活動のためのヘッドライト、火災現場でのクギなどの踏み抜きのケガを防ぐ半長靴（はんちょうか）と呼ばれる安全靴、これら活動に必要なものはどの予算で購入しているのか、また、その理由をお聞きします。</p> <p>2. 最近の団員の1年間の出動回数はおおよそどれくらいかお聞きします。また本市は予算削減のため、出動手当を1年に1回6千円だけ支払うことになっていますが、団員の出動一回当たりになるといくらか、県内の状況と併せてお聞きします。</p>
			2. 消防幹部の管理運営責任について	消防本部が現体制になってから、将来有望な消防士の殉職、事務の遅れ、ミス、職員が逮捕されるなど、不祥事が続いています。原因をどのように考えているのか、見解をお聞きします。

## 平成29年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		観光、経済振興について	亀山地区の道の駅「ふれあいパーク・きみつ」について	全国の多くの道の駅では直売所において、地元産にこだわった販売をしたり、生産者の笑顔の写真や栽培のこだわりの解説図等を展示することで、売り上げはもちろんのこと、市や地域のPRにもなっています。また生産者がイベント等を開催しています。本市ではどのような工夫を行っているのかお聞きします。また売場面積に占める本市産の割合も併せてお聞きします。
		図書館について	市民に愛される図書館、学校図書館であるために	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. さらに利用者を増やすために小中学生の利用推進を図ったり、敷地を利用したカフェ等を公募したりすべきと考えますが、見解をお聞きします。</li> <li>2. 国は学校司書を増やすため、今年から5か年計画で取り組み、また、小中学校で複数の新聞を購入するために具体的に予算も増やしました。しかし本市はこうした方針に対応していません。改善を求めますが見解をお聞きします。</li> </ol>
		安全な保育園にするために	保育園の耐震・長寿命化をどう進め、子どもの命を守るのか	<p>本市は国の構造改革で市立保育園関連予算が特定財源から一般財源に移されたことを市立保育園の建替えができない理由や社会福祉法人化の理由にしてきました。しかしあくまでも一般財源化されたのであって、子どもの命を守るための予算編成をしないのはあくまでも市の責任ではないでしょうか。国や県の補助金がないから安全対策をしないという理屈は本末転倒です。予算編成上、特定財源がないという理由で支出を大幅に減らしてきたのでしょうか。</p> <p>首都直下地震が、きょうにも明日にも起こるかもしれません。南子安保育園と久保保育園、上湯江保育園、常代保育園が予備診断等で構造部で指摘された点はどこなのか、また今後、何年度に予算化し、いつ実施する予定なのか、具体的にお聞きします。</p>

平成29年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
9	9番 船田兼司  予定日時 9月11日(月) 10:00~11:00	子どもたちの充実 したよりよい保育 ・教育環境につ いて	1. 新学校給食共同調理場の運営について	新学校給食共同調理場の建設については、コスト削減をはかった再設計が完了し、ようやく建設工事へと進んでいくこととなります。同時に、調理場の運営についても検討されると思いますが、運営方針について、民間委託等を含めた基本的な考え方や今後の取り組みについて伺います。
			2. 認定こども園への移行に向けた今後の取り組みについて	先に示された君津市学校再編第1次実施プログラムにおいて、平成32年度に、現在の人見保育園に幼児教育を継承し、認定こども園とすることが示されておりますが、移行に向けた今後の取り組みについて伺います。
			3. 保育園の民営化について	保育園の民営化に関する取り組みと進捗状況について伺います。
		合併と広域行政に ついて	1. 合併による効果と課題について	昭和45年に君津町、上総町、小糸町、清和村、小櫃村と合併し、昭和46年9月1日に市制施行し、46年が経過しましたが、合併による効果と課題について伺います。
			2. 近隣市との合併の可能性について	生活圏の拡大や価値観の多様化に伴う行政ニーズへの対応、急速に進む少子高齢化、人口減少という時代の変化に対応した行財政基盤の強化が求められる中で、近隣市との合併の可能性と期待される効果、課題について伺います。併せて本市における広域行政の取り組みと効果、課題について伺います。
		君津市地域公共交 通網形成計画につ いて	公共交通網整備について	少子高齢化の進展等に伴い増加する交通弱者への対応や地域の実情に応じた公共交通網の整備について伺います。